

## 第 12 回 高大連携協議会（機械系）議事録

日時：平成 28 年 12 月 1 日（木）15:30～17:00

会場：宮崎大学工学部 C 棟 C421 会議室

出席者（敬称略・順不同）：

<工業高校>

久永 昭宏（宮崎工業・工業部会），藤崎 公滋（延岡工業），上田 雅史（日向工業・連絡係），原田 弘樹（佐土原），中原 正樹（宮崎工業），園木 幸治（都城工業），外村 勇二（小林秀峰），堀切 茂（日南振徳）

<宮崎大学>

河村 隆介（学科長代理・連絡係），鄧 鋼，申 炳録，長瀬 慶紀，盆子原 康博，木之下 広幸，友松 重樹

進行：河村 隆介（宮崎大学）

記録：上田 雅史（日向工業）

協 議 内 容	担 当
<p>(1) 大学側状況報告</p> <p>配布資料をもとに，大学，学部・大学院および学科の状況報告があった。高校生保護者から高校側に宮崎大学卒業・修了生の進路状況について問合せがあり，進路状況の広報について質問があった。学部の教務・学生支援室が年度末に就職・進路状況を取り纏めており，4月に学部の新入生保護者会において進路状況の調査結果を紹介していること，また，大学ウェブサイトの就職情報ページで昨年度の就職状況が公開されているとの回答があった。</p>	河村
<p>(2) 高校側状況報告</p> <p>配布資料をもとに，進路状況を中心に各校からの状況報告があった。</p>	各高校 担当者
<p>(3) 今後の高大連携について</p> <p>①大学でのインターンシップについて</p> <p>8月17日～19日に宮崎大学で実施した工業高校生インターンシップの実施状況および受講生アンケートの集計結果について報告があり，受講生の多くから進学意欲が高まったという感想が聴かれたという報告があった。</p> <p>平成 29 年度も高校生のインターンシップを実施することになり，高校側へ平成 29 年 7 月上旬頃に実施日程を問い合わせることとした。</p> <p>②高校でのスクールトライアルについて</p> <p>機械設計システム工学科 2 年次学生 1 名がスクールトライアル事業に参加し，10 月 11 日～13 日に宮崎工業高校で実施された学校体験について報告があった。今後も，高校教諭を志望する学科学生に対してスクールトライアルの参加を案内することとした。</p>	河村
<p>(4) その他</p> <p>①推薦入試を受験する工業高校生の減少傾向について</p>	長瀬

